四万十高等学校 安全教育全体計画

安全上の課題

○学校の近隣は急傾斜地崩壊危険個所、土石流危険渓流・区域、地滑り危険個所に指定され、本校体育館及び格技場は避難所となっている。
○ほとんどの生徒がスマートフォンを使用している。自他の安全面に配慮した、情報メディアの関わり方に課題がある。
○自転車や徒歩で登校する生徒がほとんどであるので安全指導の必要性がある。

学校教育目標

○自然と共鳴し、調和して生きる感性豊かな生徒の育成
○情報化、グローバル化、少子高齢化が進展する諸課題に主体的かつ創造的に対応し、それぞれの地域で活躍できる生徒の育成
○生徒一人ひとりの個性を尊重し、人格形成や将来の自己実現に向けた教育を行う。

安全教育の目標

①災害や身の回りで起こりうる危険に対して、常に自ら判断し、適切に行動ができる生徒の育成
②自己の行動が他者に与える影響を理解したうえで、安全な社会づくりに向けた行動や活動ができる生徒の育成
③安全な学校生活を送るためのより適切な方法やルールについて考え、学校生活の安全に配慮した行動をとることができる生徒の育成

安全管理

○AED 動作点検
○学校設備安全点検（防災設備を含む）
○火気器具の安全点検
○シューター点検
○プール水質検査
○劇物等保管点検
○備蓄品確認

安全に関する組織活動

○救急救命講習会
○熱中症対策研修
○PTA 総会・「すぐーる」での交通安全、危機管理周知
○シェイクアウト訓練
○津波からの避難訓練
○シューター脱出訓練、消火訓練、放水訓練
○災害ボランティアセンター研修
○交通安全街頭指導
○四万十川一斉清掃

学年別重点目標

【１年生】	【２年生】	【３年生】
【生活安全】 ○安全な学校生活を送るために、規則等を守って学校生活を送ることができる。 【交通安全】 ○自ら進んで交通ルールを遵守する態度を身に着けることができる。 【災害安全】 ○様々な災害について理解を深め、災害を「自分ごと」としてとらえることできる。	【生活安全】 ○安全に生活できる環境について理解し、それを維持するために、必要に応じて他者と協同しながら、学校生活を送ることができる。 【交通安全】 ○通学路等における危険等を予測し、回避することができるとともに、他の模範となることができる。 【災害安全】 ○災害時に自分が担う役割について十分理解し、自分を含め、身の回りの人や地域の安全のために考え、行動することができる。	【生活安全】 ○社会の一員として、自他の生活の安全を守るために主体的に行動することができる。 【交通安全】 ○社会の一員として自他の安全に注力するとともに交通事故のない社会づくりに寄与することができる。 【災害安全】 ○常日頃から災害に対する危機意識を持ち、自他の安全のために、適切に判断し、行動することができる。

関連する主な領域及びその指導内容

	【１年生】	【２年生】	【３年生】
教科	○家庭基礎（普通科） ・衛生について学ぶ。 ・災害への備え（住居について考える。） ・防犯について ・調理実習における安全指導 ○森と川と海・環境学概論（普通科自然環境コース） ・自然の脅威について学ぶ。 ・水難事故への対応 ○保健 ・交通事故の現状と要因を理解し、交通事故を防ぐための方策等について学習する。	○家庭基礎（普通科自然環境コース） ・衛生について学ぶ。 ・災害への備え（住居について考える） ・防犯について ・調理実習における安全指導 ○保健 ・地球規模の環境問題について学ぶ。 ○物理基礎 ・波について理解する。 ○体育 ・卒業後に豊かなスポーツライフを継続できるような課題の設定の仕方等を学ぶ。	○地理Ｂ ・アジア、アフリカ、ヨーロッパなどそれぞれの地域や国の自然環境、歴史、産業、文化・生活などを理解すると共に、地域や国が抱える様々な課題等について考える。 ○政治・経済 ・環境や自然・エネルギーをめぐる問題などを理解し、地域社会への歩みと地球規模で深刻化する課題について考察する。 ○森林科学 ・森林利用と人間社会の共存について再考させる。
総合的な学習・探究の時間	・職業調べ等をとおして、安全な社会づくり等について考え、その内容を表現する。	・防災の視点等も含め、四万十町の「町づくり」について考え、その内容を表現する。	・業界研究をすることにより、自他ともに安全な社会生活を送るための方策について考え、その内容を表現する。
特別活動 ホームルーム活動	○防災 LH ・防災ハンドブックの活用 ・災害用伝言ダイヤルの活用 ・非行防止教室 ・災害ボランティアセンター研修 ・シューター脱出訓練 ・交通安全教室	○防災 LH ・災害用伝言ダイヤルの活用 ・非行防止教室 ・災害ボランティアセンター研修 ・消火訓練 ・交通安全教室	○防災 LH ・災害用伝言ダイヤルの活用 ・災害ボランティアセンター研修 ・放水訓練 ・交通安全教室
特別活動 学校行事	○四万十町と連携した防災学習　○ケータイ安全教室 ○シェイクアウト訓練 ○炊き出し訓練 ○津波からの避難訓練		
特別活動 課外活動	○高知県高校生津波サミット ○保健委員会		

安全教育の成果を測る指標

○災害を「自分ごと」としてとらえ、自分だけでなく他の人たちのために何が最善かを常に考えながら主体的に行動することができるか。（言動・振り返りシート）
○自己の行動が他者に与える影響を理解したうえで、安全な社会づくりに向けて主体的に行動することができるか。（言動・振り返りシート）
○安全な学校生活を送るためのより適切な方法やルールについて考え、学校生活の安全に配慮した行動をとることができるか。（言動・振り返りシート）